

I 概要・沿革

1 概要

建物総面積16,052平方メートル地上5階の共立蒲原総合病院は、緑に囲まれた小高い丘の上に建てられております。

眼下には伊豆の連山をうかべる紺碧に澄みきった駿河湾、振り返れば間近に四季折々の雄姿を映し出す富士山が……。そんな恵まれた環境の総合病院です。

富士川沿いにあり、岳南地域そして庵原地域の住民皆様の医療を担っております。

周辺地域の高齢化を考慮し、救急・急性期から回復期、慢性期医療、予防医学を担い、住民が安心して生活できる病院の存在を目指しております。

多様化する医療要望にこたえて、健康診断センター、人工透析センター、診療棟の増設など医療機能の充実と拡充を進めてきました。

また、高齢者医療・介護にこたえるべく、訪問看護ステーション、介護老人保健施設「芙蓉の丘」も開設しております。

- 1) 経営主体：富士市、静岡市、富士宮市
- 2) 開設者：管理者 富士市長 小長井 義 正
- 3) 開設：昭和30年10月1日（移転：昭和58年5月）
- 4) 院長：西ヶ谷 和 之（専門科：脳神経外科）
副院長：谷 若 弘 一（専門科：外科）
副院長：河 合 勉（専門科：消化器内科）
副院長：今 井 碧（兼看護部長）
診療技術部長：和 泉 謙 二（兼リハビリテーション科技師長兼栄養管理科科长）
事務長：吉 田 和 義



2 沿革

昭和30年10月1日	庵原郡蒲原町蒲原六本松137番地に、『国民健康保険蒲原町外三ヶ町村（蒲原町、富士川町、松野村、内房村）組合』の『共立蒲原病院』を開院 診療科：内科、外科、産婦人科 許可病床数：54床
昭和30年11月	結核病床新設 許可病床数：一般病床54床、結核病床56床、計110床
昭和31年4月	付属准看護学院開校
昭和31年7月	新館病棟竣工 許可病床数：一般病床120床、結核病床118床、計238床
昭和31年9月	増床 許可病床数：一般病床176床、結核病床120床、計296床
昭和32年4月	昭和31年9月30日、「内房村」が「富原村」と改名、昭和32年3月31日、富士郡芝富村、柚野村と庵原郡富原村が合併し、「富士郡芝川町」となり、一部事務組合に加入。また、庵原郡松野村が富士川町に合併し、一部事務組合の名称は、『国民健康保険蒲原町外二ヶ町村組合』となる
昭和33年9月20日	総合病院の名称許可により、『共立蒲原総合病院』と改称 診療科：内科、小児科、外科、皮膚泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科
昭和34年6月	蒲原町富士川町隔離病舎組合により、病院新館病棟東側に隔離病舎（20床）が新築され、病院に委託される 許可病床数：一般病床176床、結核病床120床、伝染病床20床、計316床
昭和35年3月	構造変更 許可病床数：一般病床183床、結核病床120床、伝染病床16床、計319床
昭和36年10月	整形外科の診療開始
昭和36年12月	構造変更 許可病床数：一般病床237床、結核病床64床、伝染病床16床、計317床
昭和42年4月1日	一部事務組合に由比町が加入し、『国民健康保険蒲原町外三ヶ町村組合』となる
昭和44年8月	脳神経外科の開設
昭和46年8月	構造変更 許可病床数：一般病床241床、結核病床45床、伝染病床20床、計306床
昭和47年2月	構造変更 許可病床数：一般病床241床、結核病床42床、伝染病床20床、計303床
昭和48年7月31日	組合規約の変更により、『国民健康保険蒲原町外三ヶ町村組合』を『共立蒲原総合病院組合』に改める 組合構成町：蒲原町、富士川町、芝川町、由比町
昭和52年11月	ホールボディ コンピュータX線横断層撮影装置（CTスキャナ）導入
昭和53年12月	富士急バスの乗り入れ
昭和54年3月	結核病棟の全廃、一般病棟に転用 許可病床数：一般病床283床、伝染病床20床、計303床
昭和54年5月	新病院建設に向け、移転候補地選定のため、議会内に小委員会を設置
昭和54年12月	新病院候補地決定（富士川町大楽窪）
昭和55年3月	議会内に共立蒲原総合病院特別委員会を設置
昭和56年12月	新病院移転新築工事起工
昭和57年8月	新病院附帯施設（医師住宅、看護婦寮、准看護学院）移転新築工事起工
昭和58年2月	新病院完成（庵原郡富士川町中之郷2500-1）
昭和58年5月1日	新病院診療開始 許可病床数：一般病床300床、伝染病床10床、計310床 診療科：内科、外科、小児科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、整形外科、皮膚科、

	泌尿器科、脳神経外科、放射線科、理学診療科
昭和59年 9 月	全身用CTスキャナ更新
昭和60年 4 月	検診車による集団検診開始
昭和61年 4 月	呼吸器科の開設
昭和62年 6 月	循環器科、麻酔科の開設
昭和63年 3 月	医師住宅（B棟）完成
昭和63年10月	消化器科の開設
平成元年 2 月	健康診断センター増築
平成元年 3 月	心血管X線診断システム導入
平成元年 6 月 1 日	健康診断センター業務開始、人間ドック10床を増床 許可病床数：一般病床310床（人間ドック10床を含む）、伝染病床10床、計320床
平成 2 年 3 月	RI施設工事完了 ガンマカメラシステム導入
平成 3 年10月	全身用CTスキャナ更新
平成 4 年 2 月	ライナック・MRI棟増築 MRI（磁気共鳴断層撮影装置）導入
平成 4 年11月	透析センター増築
平成 4 年12月	透析センター診療開始
平成 5 年 3 月	医用ライナック放射線治療装置導入
平成 6 年 3 月	准看護学院閉校
平成 6 年 4 月	神経内科開設
平成 7 年 2 月	駿河看護専門学校竣工
平成 7 年 4 月	給食業務委託開始 駿河看護専門学校開校
平成 8 年10月	新館建設工事着工
平成 9 年 6 月	オーダリングシステム導入
平成10年 3 月	新館建設工事完了
平成10年 4 月	新館建設により、一般病床20床増床 許可病床数：一般病床330床（人間ドック10床を含む）、伝染病床10床、計340床
平成11年 4 月	法律改正により伝染病床が感染症病床となる 許可病床数：一般病床330床（人間ドック10床を含む）、感染症病床4床、計334床
平成14年 4 月	MRI更新（1.5テスラ）
平成15年 4 月	感染症病床4床を廃止 許可病床数：一般病床330床（人間ドック10床を含む）
平成15年10月	呼吸器外科開設
平成18年 3 月31日	蒲原町が静岡市に編入合併 組合構成市町：静岡市、富士川町、芝川町、由比町
平成20年11月1日	富士川町が富士市に、由比町が静岡市に、それぞれ編入合併 組合構成市町：富士市、静岡市、芝川町
平成21年 7 月	DPC対象病院 外部有識者による「共立蒲原総合病院運営検討委員会」を設置
平成22年 3 月23日	芝川町が富士宮市に編入合併 組合構成市：富士市、静岡市、富士宮市
平成22年 6 月	「共立蒲原総合病院運営検討委員会」による答申
平成22年 9 月	看護師等修学資金貸与制度創設 病棟再編成 許可病床：一般病床330床（人間ドック10床を含む） 稼働病床：一般病床176床
平成22年10月	一般病床を減床し、療養病床を46床開設 許可病床数：一般病床284床（人間ドック10床を含む）、療養病床46床、計330床

	稼働病床数：一般病床130床、療養病床46床、計176床
平成22年11月	一般病床を減床し、療養病床を46床増床
	許可病床数：一般病床238床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計330床
	稼働病床数：一般病床130床、療養病床60床、計190床
平成23年3月	病棟再編成
	許可病床数：一般病床238床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計330床
	稼働病床数：一般病床143床、療養病床60床、計203床
	駿河看護専門学校閉校
平成23年4月	眼科休診
平成23年9月	全身用CTスキャナ更新（64マルチスライス）
平成23年10月	一般病床を亜急性期病床（東3病棟6床）へ転床により開設
	稼働病床数：一般病床143床（急性期137床、亜急性期6床）、療養病床60床、計203床
平成24年2月	一般病床を亜急性期病床（本4病棟4床）へ転床
	稼働病床数：一般病床153床（急性期143床、亜急性期10床）、療養病床60床、計213床
平成24年3月	デジタルX線テレビシステム更新
平成24年4月	院内保育所再開
平成24年10月	院外処方導入
平成24年12月	厨房改修工事完了
平成25年2月	眼科再開
平成25年4月	一般病床を20床返還
	許可病床数：一般病床218床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計310床
	稼働病床数：一般病床143床（急性期133床、亜急性期10床）、療養病床60床、計203床
平成25年7月	心療内科開設
平成25年8月	一般病床を33床返還
	許可病床数：一般病床185床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計277床
	稼働病床数：一般病床143床（急性期133床、亜急性期10床）、療養病床60床、計203床
平成25年10月30日	血管造影装置更新
平成25年11月	療養病床を32床稼働
	許可病床数：一般病床185床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計277床
	稼働病床数：一般病床143床（急性期133床、亜急性期10床）、療養病床92床、計235床
平成26年2月25日	移動型X線テレビ装置更新
平成26年3月7日	骨密度測定装置（病院）更新
平成26年7月1日	地域包括ケア病棟開設
	許可病床数：一般病床185床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計277床
	稼働病床数：一般病床143床（急性期106床、地域包括ケア37床）、療養病床92床、計235床
平成26年9月17日	X線テレビ装置（健診センター）更新
平成26年9月24日	X線テレビ装置（健診センター）更新
平成27年1月	ガンマカメラ更新
平成28年3月17日	骨密度測定装置（健診センター）更新
平成28年3月	医学生修学資金貸与制度創設
	薬学生修学資金貸与制度創設
平成28年4月1日	共立蒲原総合病院訪問看護ステーションサテライト富士開設
平成28年8月31日	循環器健診車1台更新

平成28年10月1日	病棟再編成 許可病床数：一般病床185床（人間ドック10床を含む）、療養病床92床、計277床 稼働病床数：一般病床143床（急性期78床、地域包括ケア65床）、療養病床92床、計235床
平成29年2月	MR I 更新（1.5テスラ）
平成29年6月	デジタルマンモグラフィシステム更新（FPD）
平成29年7月	デジタルX線撮影システム更新（FPD）
平成30年1月1日	電子カルテシステム導入
平成30年1月	X線一般撮影装置更新
平成30年3月	外壁改修工事完了
平成30年4月	一般病床を10床返還（人間ドック10床） 許可病床数：一般病床175床、療養病床92床、計267床 稼働病床数：一般病床143床（急性期78床、地域包括ケア65床）、療養病床92床、計235床
平成30年6月26日	胃部・胸部レントゲン検診車1台更新
平成30年12月	X線一般撮影装置2台更新
平成31年3月	液体酸素タンク更新 本館非常用発電機更新
平成31年4月	地域包括ケア病床を4床稼働 許可病床数：一般病床175床、療養病床92床、計267床 稼働病床数：一般病床147床（急性期78床、地域包括ケア69床）、療養病床92床、計239床 総合診療科開設
令和元年10月4日	胃部・胸部レントゲン検診車1台更新
令和元年11月	新館冷温水発生機更新
令和2年1月	手術室エアコン更新 新館2階病棟整備
令和2年3月	心臓カテーテル検査周辺機器導入
令和2年4月1日	空調設備更新等工事に伴い、西2病棟（地域包括ケア病床）が新館2階へ移動し稼働病床が36床から33床に、新3病棟（地域包括ケア病床）の稼働病床が33床から37床になる 許可病床数：一般病床175床、療養病床92床、計267床 稼働病床数：一般病床148床（急性期78床、地域包括ケア70床）、療養病床92床、計240床
令和2年4月10日	「第1回新型コロナウイルス感染症対策本部会議」開催
令和2年4月13日	「発熱外来」開設
令和2年4月15日	空調設備更新等工事に伴い、本4病棟（療養病床）が本館2階西へ移動
令和2年4月27日	本館4階に新型コロナウイルス感染症患者用病床（以下「COVID病床」という。）を5床稼働（東3病棟） 許可病床数：一般病床175床、療養病床92床、計267床 稼働病床数：一般病床153床（急性期83床、地域包括ケア70床）、療養病床92床、計245床
令和2年5月1日	本館4階に新型コロナウイルス感染症疑似症患者用病床（以下「疑似症病床」という。）を2床稼働（東3病棟） 許可病床数：一般病床175床、療養病床92床、計267床 稼働病床数：一般病床155床（急性期85床、地域包括ケア70床）、療養病床92床、計247床
令和2年5月22日	富士市医師会及び富士市との運營業務委託契約により「富士市地域外来・検査センタ

	一」開設
令和2年6月	移動型X線撮影装置更新
令和2年8月31日	契約期間満了に伴い「富士市地域外来・検査センター」業務終了
令和2年9月2日	本館4階のCOVID病床・疑似症病床の全7床中、4床（COVID病床）を旧感染症病床へ、3床（疑似症病床）を東3病棟へ移動
令和2年9月11日	静岡県から「新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関」に指定される
令和2年11月2日	静岡県から「発熱等診療医療機関」に指定される
令和2年11月	デジタルX線テレビシステム更新
令和2年12月1日	COVID病床を新たに4床稼働し、合計8床となる 東3病棟で3床新たに稼働 許可病床数：一般病床175床、療養病床92床、計267床 稼働病床数：一般病床162床（急性期92床、地域包括ケア70床）、療養病床92床、計254床
令和3年1月	救急外来用CTスキャナ更新（80マルチスライス）
令和3年3月	「富士市高齢者施設等の新規入所者新型コロナウイルス感染検査実施事業」開始
令和3年3月25日	胃部・胸部レントゲン検診車1台更新